

北海道建設新聞

2012年(平成24年)2月18日(土曜日)

排水機場の土砂 奉仕でかき出し

宮坂建設工業と
平田建設

【帯広】宮坂建設工業(本社・帯広、宮坂寿文社長)と平田建設(同・士幌、野中栄忠社長)は、16日から豊頃町内の二宮排水機場で、遊水池の土砂をかき出し作業に取り組んでいる。写真。

土砂が堆積すると貯水能力が低下し、十分な機



能を果たさなくなるため、地域貢献活動の一環で町と打ち合わせして実施した。

両社から約20人が参加している。遊水池周辺で排水の妨げになる柳の木を伐採。バックホーで遊水池の底にたまった土砂

をかき出している。18日までに10トンプール0台分の土砂を排出する予定だ。

宮坂建設工業土木部の今野敦グループ長は「農村環境保全のために建設業の力を生かしたい」と話している。